取扱説明書

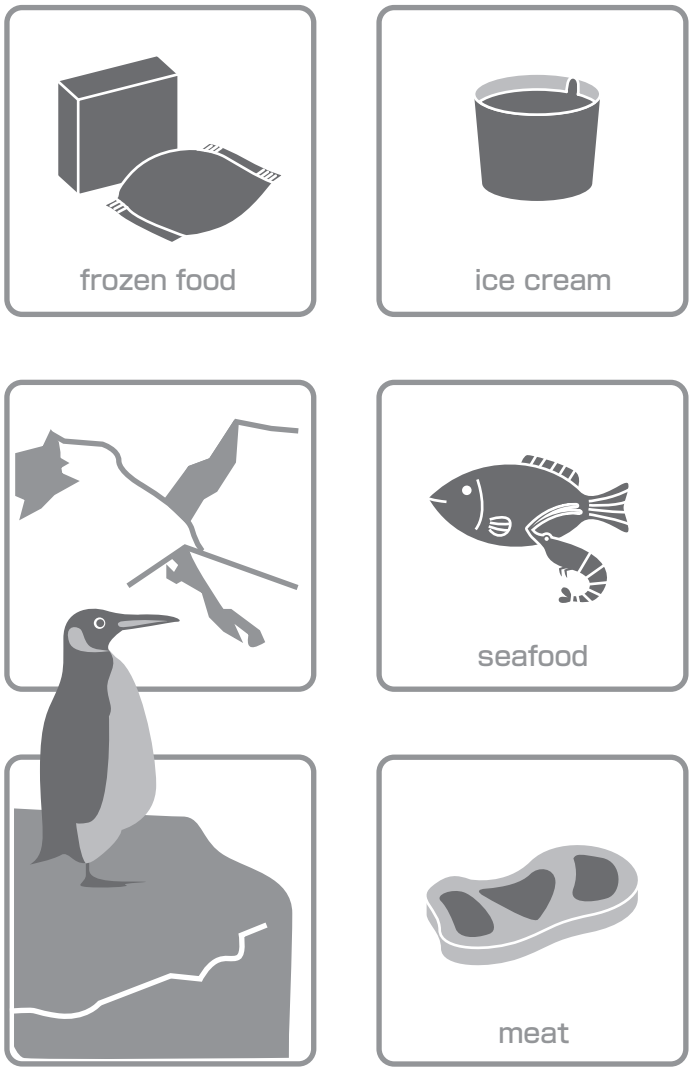
ハイアール
ノンフロン電気冷凍庫 家庭用

品番 JF-UFS11B

Haier

保証書付(裏表紙)

- このたびは、お買上げいただき、まことにありがとうございます。
- ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは、大切に保管していただき、取扱いが不明な場合や、不具合が生じたときにお役立てください。



もくじ

安全上のご注意…… 1～4
据え付け…… 5・6
据え付けについて/アースについて/
移動・運搬するとき、転居のときは
各部のなまえと使いかた…… 7・8
使いはじめに/温度調節
お手入れ…… 9・10
お手入れのしかた
こんなときには…… 11
塗装面に傷が付いたときは/停電したときは/
電源プラグを抜いたときは/
長期間使用しないときは/廃棄処分するときは
故障かな？と思ったら…… 12
仕様…… 13
仕様/冷凍庫の性能について
保証とアフターサービス…… 14
保証書…… 裏表紙

- この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。
  FOR USE IN JAPAN ONLY.

安全上のご注意

※ご使用になる前に、この『**安全上のご注意**』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

表示について

ここに表示している『**安全上のご注意**』は、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。

『**警告**』『**注意**』の2つに大別してお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告	取り扱いを誤ると死亡、または重傷などを負う可能性が想定される内容を表示。
⚠注意	取り扱いを誤ると傷害を負う可能性、または物的損害が発生すると想定される内容を表示。

■表示の例

お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。下記はその一例です。



△記号は、「警告や注意を促す」内容のものです。図の中や近くに具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）を示します。



⃠記号は、してはいけない「禁止」内容のものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）を示します。

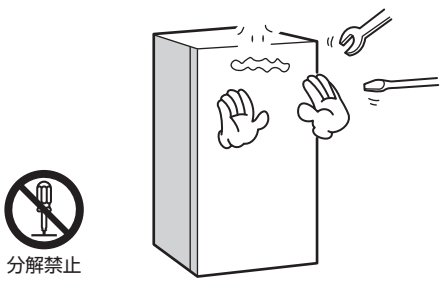


●記号は、必ず実行していただく「強制」内容のものです。図の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）を示します。

⚠警告

改造は絶対しない　また、修理技術者以外の人が分解したり修理しない

- 火災･感電･ケガの原因となります。
  修理はお買い上げの販売店または、お客様修理ご相談窓口にご相談ください。



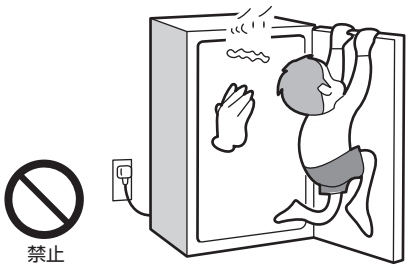
引火しやすいものは、入れない

- 接着剤･エーテル･ベンジン･アルコール･LPガス･薬品などの揮発性、引火性のあるものは貯蔵しないでください。爆発する危険性があります。



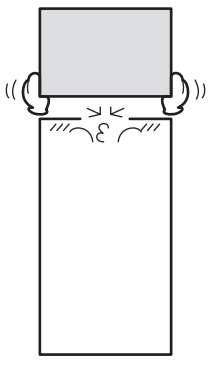
ドアにぶら下がったり、乗ったりしない

- 冷凍庫が倒れたり、ドアがはずれたり、手をはさんだりしてケガをする原因になります。



上に重いものを置かない

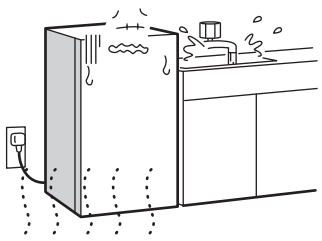
- 荷重30kgまで
- ドアの開閉で落下し、ケガをする原因になります。



⚠警告

湿気の多いところや、水のかかるところへは据え付けない

●絶縁劣化により、感電･漏電火災の原因になります。





水場での使用禁止

本体や庫内に水をかけない

●電気絶縁が悪くなり、ショート･感電･火災のおそれがあります。



水かけ禁止

上に水など液体の入った容器を置かない

●こぼれた水などで電気絶縁が悪くなり、感電･漏電火災のおそれがあります。



禁止

可燃性スプレーを近くで使わない

●引火して、火災の原因になります。



禁止

アースを確実におこなう

●故障や漏電のときに感電するおそれがあります。アースの取り付けはお買い上げの販売店にご相談ください。



アース

火気を近付けない

●火気を近付けたり、火のついたロウソク･たばこ･蚊取り線香･熱いヤカンなどを置かないでください。火災や変形の原因になります。





火気禁止

ガス漏れがあったときには、冷凍庫やコンセントには手を触れず、窓を開けてよく換気をする

●引火爆発し、火災･やけどの原因になります。



換気をする

冷凍庫の周囲はすき間をあけて据え付ける

●冷媒が漏れると滞留し、発火･爆発のおそれがあります。



すき間をあける

冷凍庫本体の冷却回路(配管)を傷付けない

●冷媒が漏れると発火･爆発の原因になります。



禁止

霜取りを早く行うために、電熱器などの機械的な器具または火気を使用するなど、その他の手段を用いない

●感電や発火･爆発のおそれがあります。



禁止

庫内では電気製品を使用しない



禁止

定格15A以上のコンセントを単独で使用する

●他の器具と併用した場合、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



コンセントを単独で

交流100V以外では、使用しない

●火災の原因になります。



禁止

安全上のご注意 (つづき)

⚠警告

電源コードは束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしない

- 電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。


禁止

電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。


禁止

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない

- 感電やケガをするおそれがあります。


プラグを抜く


ぬれ手禁止

電源プラグを本体で押し付けない

- 傷つき、過熱・火災の原因になります。


禁止

電源プラグが下向きになるように差し込む

- 逆に差し込むと、コードに無理がかかり、感電・発火の原因になります。


指示

電源プラグの刃及び刃の取付面にホコリが付着している場合はよく拭く

- 火災の原因になります。


ホコリを取り除く

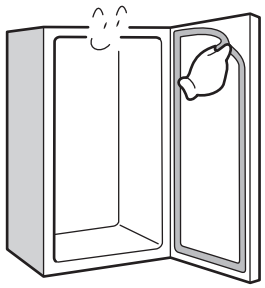
電源プラグは、根元まで確実に差し込む

- 接触不良による感電・火災の原因になります。


根元まで確実に

廃棄処分するときは、ドアパッキンを外す
また、幼児が遊ぶ場所に放置しない

- 幼児が閉じこめられると危険です。




パッキンを外す

地震などによる転倒防止の処置をする

- 振動により冷凍庫が転倒し、ケガの原因になります。


指示

廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す

- 放置し、冷媒が漏れると、引火・爆発のおそれがあります。


指示

異常時(煙・においなど)は、運転を中止して電源プラグを抜き、お買い上げの販売店または、お客さまご相談窓口にご相談ください

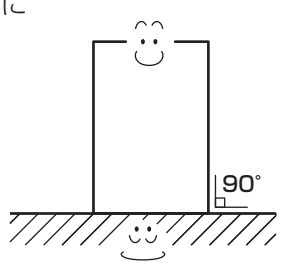
- 異常のまま運転を続けると、故障・感電・火災の原因になります。


指示

⚠注意

床が丈夫で水平なところに据え付ける

- 不安定なところに据え付けると、転倒してケガをする原因になります。



水平に据え付け

ビン類を入れない

- 中身が凍って割れ、ケガをする原因になります。

貯蔵禁止

においったり、変色した食品は食べない

- 食中毒や病気の原因になることがあります。

腐敗食品飲食禁止

食品は棚より前に出さない

- 落下し、ケガをする原因になります。

禁止

食品や容器（特に金属製のもの）を、ぬれた手で触れない

- 低温のため、凍傷になるおそれがあります。

接触禁止

冷凍庫の底面に手を入れない

- 鉄板などで、ケガをする原因になります。

禁止

医薬品や学術試料などは入れない

- 家庭用冷凍庫では、温度管理の厳しいものは保存できません。

貯蔵禁止

電源プラグを抜いたときは、すぐに差し込まない

- 電源プラグを抜いたときやブレーカーが切れたときは、5分以上待ってから差し込んでください。すぐに差し込むと圧縮機に負担がかかり故障の原因になります。

5分以上待つ

長期間ご使用にならない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く

- 絶縁劣化による感電·漏電火災の原因になります。

プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグを持って抜く

- コードを引っ張ると、コードが破損し、感電·ショート·火災の原因になります。

プラグを持つ

冷凍庫を運搬するときは、背面上部のコーナーと下部前脚を持って運搬する

- 他のところを持つと、手が滑ってケガの原因になります。



指定場所を持つ

背面下部の機械部分（圧縮機など）に、手を触れない

- 運転中·停止直後は高温のため、やけどのおそれがあります。

接触禁止

据え付け

据え付けについて

据え付け場所

- **床が丈夫で水平なところ**
  じゅうたん･畳･塩化ビニール製の床材は、冷凍庫底面の熱により変色することがありますので下に丈夫な板を敷いてください。

- **熱気･湿気の少ないところ**
  直射日光が当たるところ、発熱器具（コンロ･ストーブなど）の近くは冷却力が低下します。

- **周囲にすき間をあける**
  図のように冷凍庫の周囲にすき間をあけて、放熱を良くしてください。放熱が悪いと冷却力が低下し、電気代のムダ等、非効率的です。

⚠警告

電源プラグを本体で押し付けない
- 傷つき、過熱･火災の原因になります。


禁止

湿気の多いところや、水のかかるところへは据え付けない
- 絶縁劣化により、感電･漏電火災の原因になります。


水場での使用禁止

地震などによる転倒防止の処置をする
- 振動により冷凍庫が転倒し、ケガの原因になります。


指示

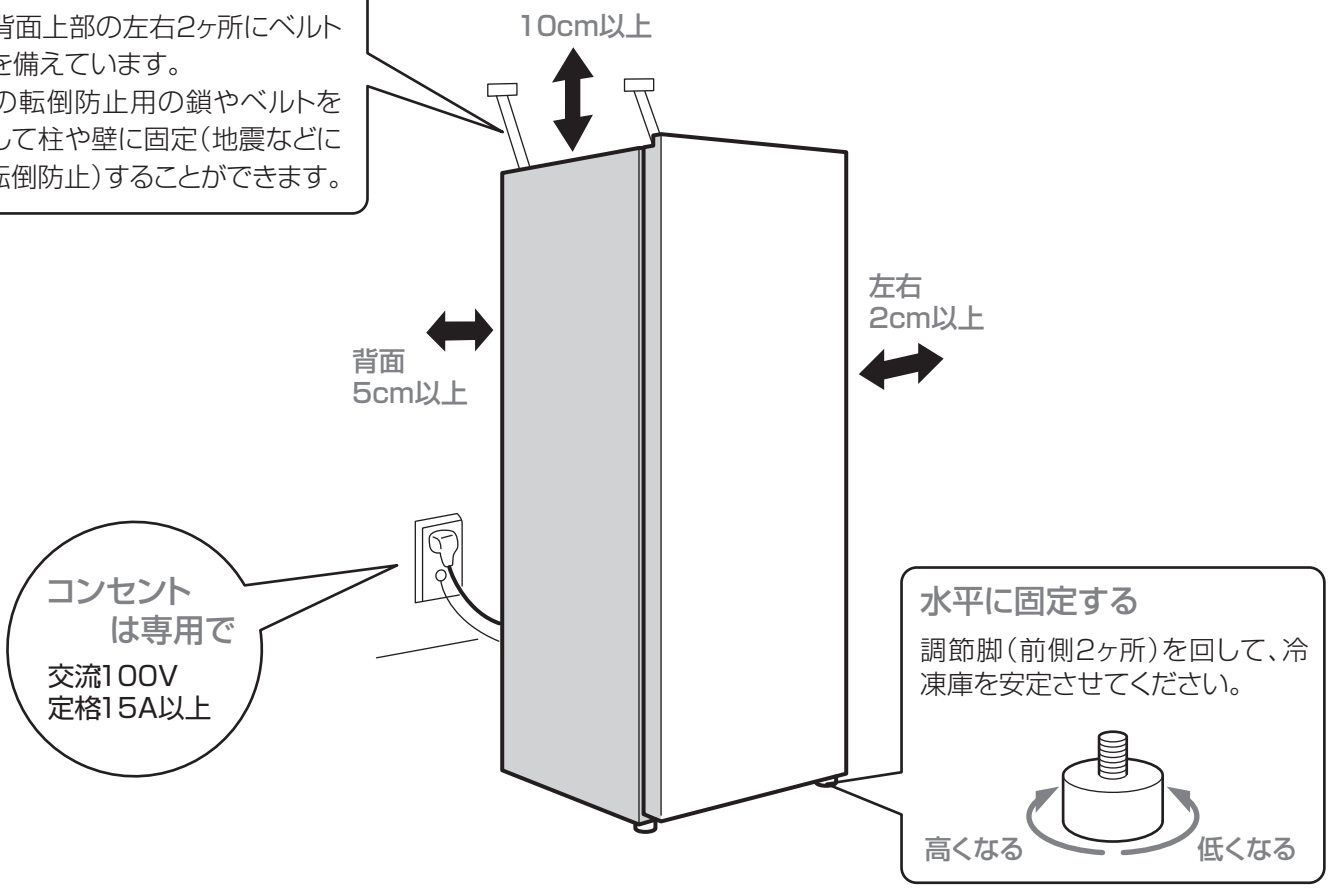
⚠注意

床が丈夫で水平なところに据え付ける
- 不安定なところに据え付けると、転倒してケガをする原因になります。


水平に据え付け

転倒防止の処置が必要な場合

本体背面上部の左右2ヶ所にベルト架けを備えています。
市販の転倒防止用の鎖やベルトを利用して柱や壁に固定（地震などによる転倒防止）することができます。



アースについて

次の場所で使うときは、必ずアースおよび漏電しゃ断器を取り付けてください。

- 地下室などの湿気の多いところ
- 土間やコンクリートの床など湿気の多いところ
- 洗い場など、水のかかりやすいところ

漏電しゃ断器について

水気の多いところに据え付ける場合は、アースの他に漏電しゃ断器の設置が義務づけられています。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

■コンセントにアース端子がないとき

- お買上げの販売店に、アース工事（有料）を依頼してください。アース工事（D種接地工事）は電気工事士の資格が必要です。

■コンセントにアース端子があるとき

- アースの先端を確実にアース端子に接続してください。



⚠警告

湿気の多いところや水気のあるところで使う場合は、アースおよび漏電しゃ断器を取り付ける

- 故障や漏電のとき、感電するおそれがあります。



次のところにはアース線を接続しないでください。

- **ガス管**……爆発や引火の危険性があります。
- **水道管**……プラスチックの部分があり、アース効果がありません。
- **避雷針・電話のアース線**……落雷のときに大電流が流れ危険です。

移動・運搬するとき、転居のときは

1 食品を取り出す

2 電源プラグを抜く

3 棚やドアをテープなどで固定する

4 2人以上で運搬する

- 冷凍庫背面下部の蒸発皿に水が残っていると、移動・運搬するときに水がこぼれることがあります。冷凍庫背面下部にタオルなどを当てたり、通路に保護シートなどを敷いてから、移動・運搬することをおすすめします。



転居のとき

- 横積みは絶対にしないでください。圧縮機故障の原因になります。
- 50/60Hz共用ですので周波数の切換えは不要です。

⚠注意

電源プラグを抜いたときは、すぐに差し込まない

- 電源プラグを抜いたときやブレーカーが切れたときは、5分以上待ってから差し込んでください。すぐに差し込むと圧縮機に負担がかかり故障の原因になります。



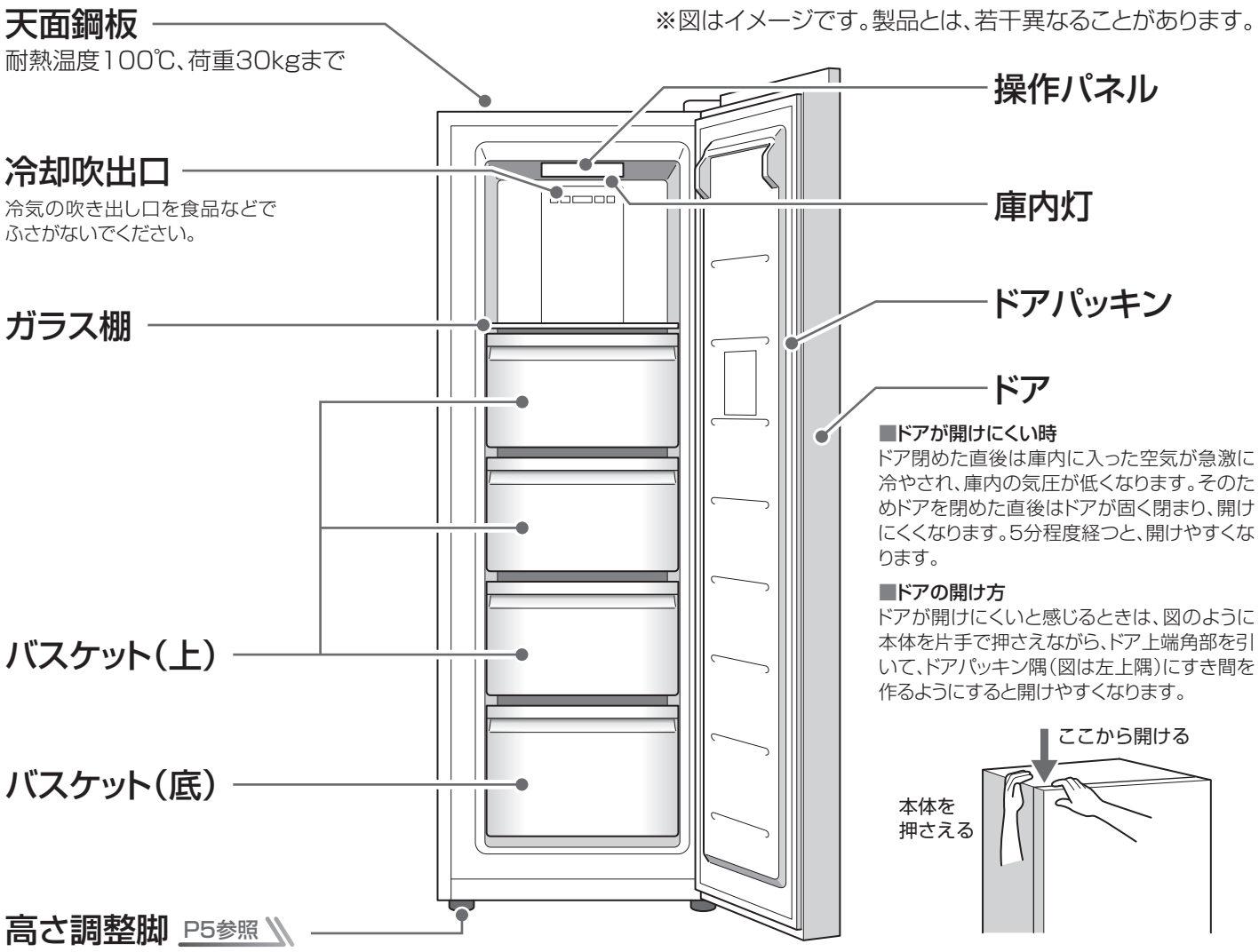
冷凍庫を運搬するときは、背面上部のコーナーと下部前脚を持って運搬する

- 他のところを持つと、手が滑ってケガをする原因になります。



各部のなまえと使いかた

※図はイメージです。製品とは、若干異なることがあります。

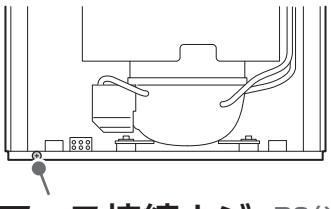


■ドアが開けにくい時

ドア閉めた直後は庫内に入った空気が急激に冷やされ、庫内の気圧が低くなります。そのためドアを閉めた直後はドアが固く閉まり、開けにくくなります。5分程度経つと、開けやすくなります。

■ドアの開け方

ドアが開けにくいと感じるときは、図のように本体を片手で押さえながら、ドア上端角部を引いて、ドアパッキン隅(図は左上隅)にすき間を作るようにすると開けやすくなります。



アース接続ネジ P6参照

霜取り動作における庫内温度上昇

- 本機は庫内状態に応じ自動的に機器内部の冷却装置に付着した霜や氷を加熱除去(霜取り動作)※します。一時的に庫内温度が上昇することがありますが、霜取り動作後には再び冷凍温度のコントロールを行います。「冷えが弱い」と感じられた際には、1～2時間後に庫内温度が下がっていることをご確認ください。

※環境温度やドアの開閉回数で異なりますが、1週間に1～2回程度行われる場合があります。

使いはじめに

1 庫内を拭く

2 電源プラグをコンセントに差し込む

3 4時間程度運転し、庫内が十分冷えてから食品を入れる

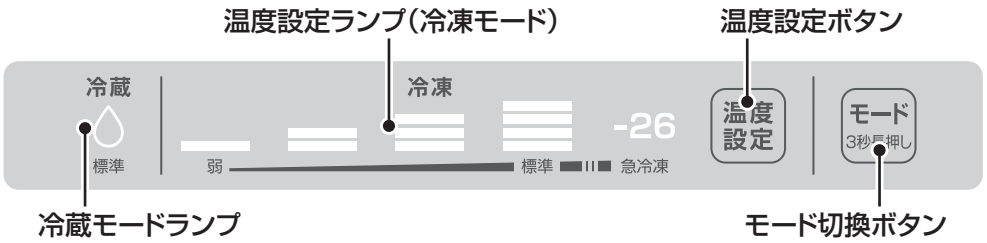
- 夏場など周囲温度の高いときは、冷えるまで24時間以上かかる場合があります。冷えるまではドアの開閉は控えてください。

お知らせ

- 使いはじめは構造材(プラスチックなど)のにおいがしますが、ご使用するにしたがい消えます。
- 放熱パイプを内蔵し露つきを防止しているため、本体の表面が熱くなることがあります。特に使いはじめや夏場は熱くなりますが異常ではありません。

温度調節

通常は、「 ☰ (標準)」でお使いください。(冷凍モード時)



冷凍モード時の温度設定

温度設定 を押して温度設定する

- 押すごとに、「☰」→「-26(急冷凍)」→「▁」→「▂」→「☰」の順に切り換わります。
- 冷蔵モードは温度設定できません。冷蔵モード中に押した場合は「💧」ランプの点滅でお知らせします。

■温度設定の目安

冷却度	ランプ	庫内温度	目　安
強冷	-26(急冷凍)	約-26℃	● 急いで冷やしたいとき
↑	☰(標準)	約-18℃	● 通常のとき
↑	☰	約-16℃	● あまり冷やす必要のないとき ● 冷えすぎるとき
↑	▂	約-14℃	
弱冷	▁	約-12℃	

冷凍モードと冷蔵モードの切り換え

モード 3秒長押し を3秒長押しする

- 3秒長押しで、「冷凍モード」と「冷蔵モード」が交互に切り換わります。
- 冷蔵モード時の庫内温度は約4℃になります。
- 「冷蔵モード」から「冷凍モード」に切り換えると、温度設定は「 ☰ 」になります。

操作パネルについて

- 電源プラグをコンセントに差し込むと、ランプが順次点灯します。その後、「 ☰ 」が点灯します。(工場出荷時の設定温度は、「 ☰ 」です。)
- 表示部が点灯している状態でボタンを押すと、電子音でお知らせします。

急冷凍

食品を急いで冷凍するときや冷やしたいときに、「-26(急冷凍)」を設定してください。

- 急冷凍は冷凍運転を約26時間連続で行います。急冷凍終了後の温度設定は「 ☰ 」の設定になります。
- 急冷凍を途中で解除したいときは、温度設定を他の位置に設定してください。

閉め忘れ防止機能(ドアアラーム)

- ドアの閉め忘れ防止のため、ドアを開いてから1分後にアラームが鳴り、その後約30秒ごとにアラームが鳴ります。ドアを閉めるとアラームは止まります。
- ドア開の状態が7分間継続するとアラームは止まります。

ご注意

- 温度は、周囲温度32℃、食品を入れずにドアを閉め、温度が安定したときの目安です。
- 庫内温度はドアの開閉・外気温・据え付け場所などにより変化します。

お手入れ

⚠警告

改造は絶対しない
また、修理技術者以外の人が分解したり修理しない

- 火災･感電･ケガの原因となります。修理はお買い上げの販売店または、メーカー指定のお客様修理ご相談窓口にご相談ください。


分解禁止

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない

- 感電やケガをするおそれがあります。


プラグを抜く


ぬれ手禁止

本体や庫内に水をかけない

- 電気絶縁が悪くなり、ショート･感電･火災のおそれがあります。


水かけ禁止

■お手入れの方法

1 電源プラグを抜く

2 よく絞ったやわらかい布で拭く

- 汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を含ませて拭き取ってください。中性洗剤を使用したあとは、よく水拭きをして、さらに乾いた布で拭いてください。

3 電源コード･プラグの安全点検をする

4 電源プラグをコンセントにしっかり差し込む

⚠注意

電源プラグを抜いたときは、すぐに差し込まない

- 電源プラグを抜いたときやブレーカーが切れたときは、5分以上待ってから差し込んでください。すぐに差し込むと圧縮機に負担がかかり故障の原因になります。


5分以上待つ

ご注意

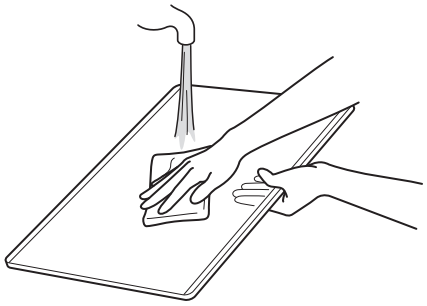
- 揮発性のあるものは使わないでください。ベンジン･シンナー･アルコールなどを使用すると、変形や割れが発生することがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の場合は、その注意書に従ってください。
- 食用油などが付いた場合は、早めに拭き取ってください。長い間放置するとプラスチックが変色したり割れることがあります。

■電源コード･プラグの安全点検

- 電源コードに亀裂や、すり傷がありませんか?
- 電源プラグがコンセントに根本まで確実に差し込まれていますか?
- 電源プラグに異常な発熱はありませんか?
- 電源プラグの刃及び刃の取付け面にホコリが付着していませんか?

ガラス棚

外して水洗いします。



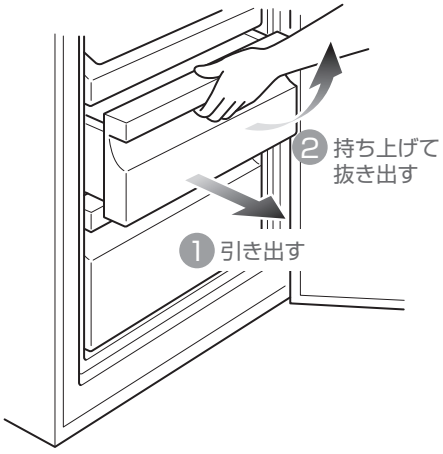
棚はガラス製(強化ガラスシェルフ)のため、重くなっています。落下して破損やケガをしないよう、取り扱いには十分にご注意ください。

バスケット

外して水洗いします。

■ 外し方

止まるまで引き出し、さらに手前を持ち上げながら引き出して外します。



⚠注意

電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグを持って抜く

- コードを引っ張ると、コードが破損し、感電･ショート･火災の原因になります。



冷凍庫の底面に手を入れない

- 鉄板などで、ケガをする原因になります。



冷凍室内の食品や容器（特に金属製のもの）を、ぬれた手で触れない

- 低温のため、凍傷になるおそれがあります。

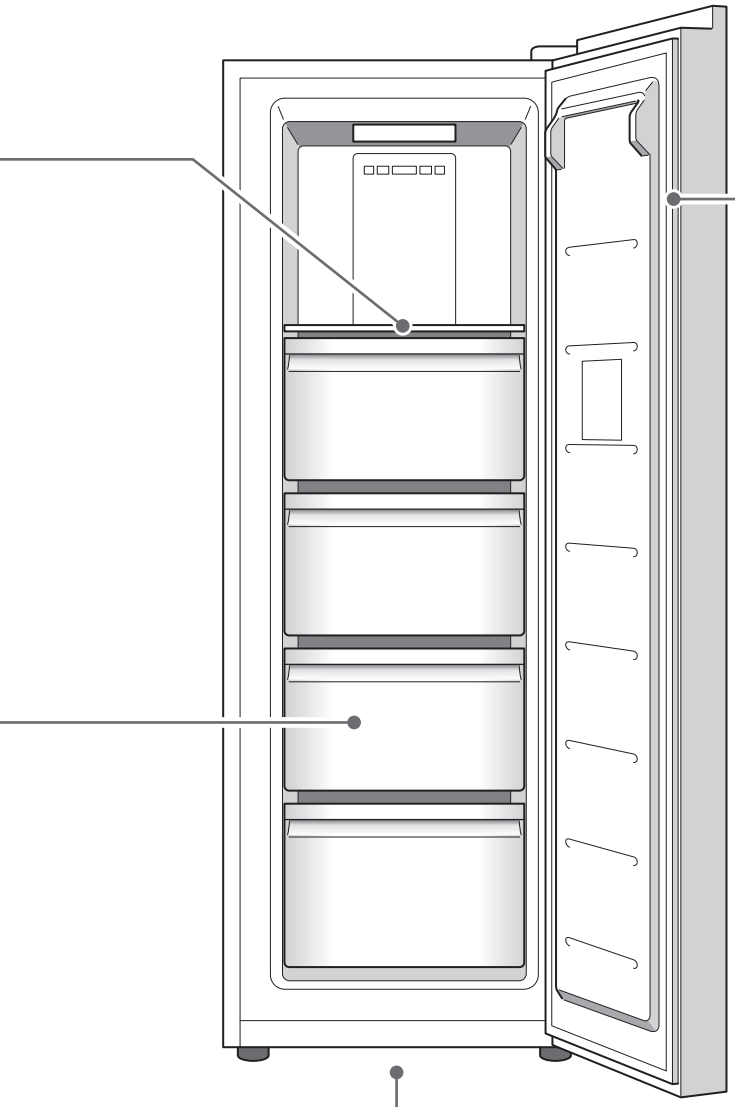


背面下部の機械部分（圧縮機など）に、手を触れない

- 運転中･停止直後は熱くなりますので、やけどのおそれがあります。

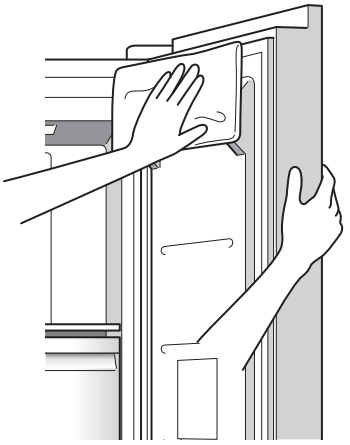


普段はから拭きしてください。
1年に2回程度棚などを外してお手入れしてください。



ドアパッキン

汚れると通常より早く傷みます。本体側のパッキンの当たる場所も忘れずにお手入れしましょう。

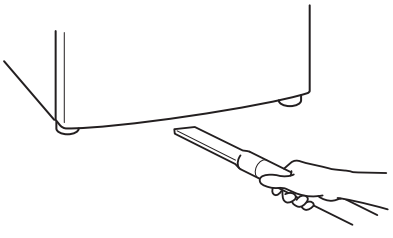


背面、壁

空気の対流で細かなホコリが付きやすいところです。年に一度は冷凍庫を引き出し、汚れを拭き取ってください。

冷凍庫の下（床）

掃除機などでホコリを吸い取ってください。



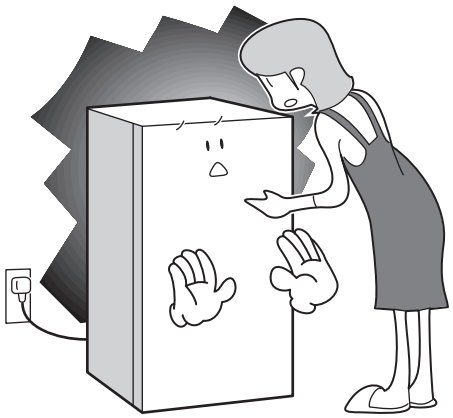
こんなときには

塗装面に傷が付いたときは

●さびは紙ヤスリで落としてから、早めに防水性壁紙を貼ってください。

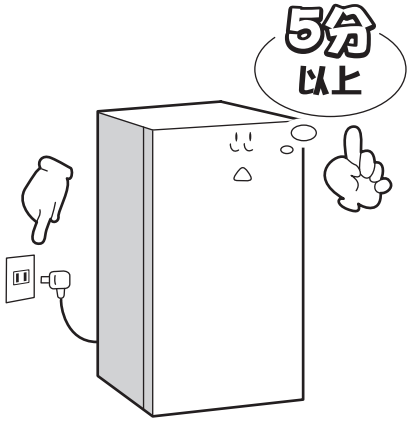
停電したときは

●ドアの開閉を少なくするとともに、新たな食品の貯蔵はさけてください。



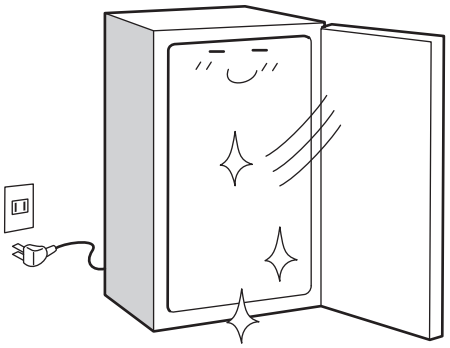
電源プラグを抜いたときは

●電源プラグを抜いたときやブレーカーが切れたときは、5分以上待ってから差し込んでください。すぐに差し込むと圧縮機に負担がかかり故障の原因になります。



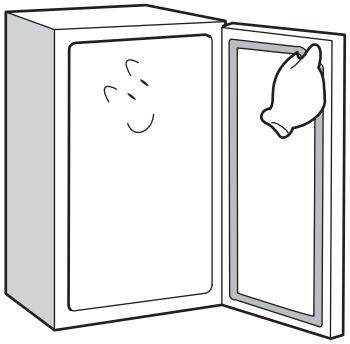
長期間使用しないときは

●カビやにおいを防ぐため庫内を掃除し、2～3日間ドアを開けて乾燥させてください。



廃棄処分するときは

●2001年4月より施行されている家電リサイクル法（2004年4月より冷蔵庫の同一区分として冷凍庫が加わりました。）では、お客様がご使用済みの冷凍庫を廃棄する場合、収集･運搬料金と再商品化等の料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。



⚠警告

廃棄処分するときは、ドアパッキンを外す
また、幼児が遊ぶ場所に放置しない

●幼児が閉じこめられると危険です。



故障かな?と思ったら

下記の症状は故障ではありません。

こんなとき	おたしかめください
全く冷えない	● 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでいますか。 ● 電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ● 停電ではありませんか。
あまり冷えない	● 熱いものを入れたり、ドアをひんぱんに開けていませんか。 ● 食品を詰めすぎていませんか。 ● 直射日光が当っていたり、近くに発熱器具(コンロ・ストーブなど)がありませんか。 ● 冷凍庫の周囲にすき間があいていますか。(周囲の風通しは良いですか。) ● ドアはきちんと閉まっていますか。 ● 霜取り動作中または動作後の場合があります。1～2時間経過後に再度ご確認ください。→P7(霜取り動作における庫内温度上昇を参照)
音がうるさい／異音がする	● キュルキュル、コポコポなどの音がすることがありますが、これは冷却装置内を流れる冷媒(ガス)の音です。 ● キーン、シャリシャリなどの音は庫内を冷やすための圧縮機の音です。突然音がしたり、音がしなくなったりしますが、異常ではありません。 ● 使いはじめや運転開始時には、圧縮機の音が若干大きくなりますが 異常ではありません。 ● 上記以外の場合、据え付け状態を確認してください。 ・床がしっかりと安定した場所に据え付けていますか。 ・据え付けが悪く、ガタついていませんか。 ・冷凍庫が壁などに触れていませんか。 ・冷凍庫の周囲に物が落ち、接していませんか。
水が漏れる	● 電源プラグはコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ● ドアはきちんと閉まっていますか。
庫内の霜付について(多量の霜がつく)	● 天井部分は他の部分より多く霜がつきます。これは庫内を冷気が対流するためであり、異常ではありません。 ● 下記の場合は庫内に霜がつきやすくなります。 ・ドアをひんぱんに開け閉めした場合 ・ドアが完全に閉まっていない場合 ・熱いものや水分の多いものをむき出しで入れた場合
ドアが開けにくい	● ドア開閉時に庫内に入った空気が冷やされ、庫内気圧が低くなるためです。 ● ドアを閉めた直後に特に重く感じますが、異常ではありません。 →5分程度待って、ドアを開けてください。 ● ドアの開閉が重く感じる場合は、冷蔵庫本体に片手を添えながらドアの上端角部を引いて開けてください。→P7
本体の外側に露がつく	● 梅雨時など湿気が多いとき、外側に露がつくことがあります。これは、冷水を入れたコップのまわりに水滴がつくのと同じ原理です。露は、布で拭き取ってください。
本体の側面が熱くなる	● パイプを内蔵して、露付きの防止と放熱を行っているためです。そのため側面が約50～60℃(手で触ると熱いと感じるくらい)になることがあります。 使いはじめや夏場は特に熱く感じることがありますが、内部の断熱材や表面の塗装が発火することはありません。また、庫内の食品にも影響はありません。

仕様

品番	JF-UFS11B
種類	冷凍庫
電源	100 V　50/60Hz共用
定格内容積	107 L
電動機定格消費電力	50/56 W (50/60Hz)
電熱装置定格消費電力	116/116 W
年間消費電力量	240/240 kWh/年
外形寸法	450 × 585 × 1275 mm (幅 × 奥行き × 高さ)
質量	36.5 kg
電源コード	1.9 m

付属品
ガラス棚・・・・・・・・・・・・・・・1
バスケット(上)・・・・・・・・・・3
バスケット(底)・・・・・・・・・・1

- 年間消費電力量は日本産業規格 JIS C 9801-3：2015 に定められた測定方法と計算方法において得られた値を表示しております。
- 定格内容積は日本産業規格 JIS C 9801-3：2015 に基づき、庫内の温度制御に必要でない庫内部品(棚やケースなど)を外した状態で算出したものです。
- 製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

冷凍室の性能について

この冷凍庫の性能は ☆☆☆☆ (フォースター)です。

冷凍庫の性能は、日本産業規格 JIS C 9607(2015年版)に定められた方法で試験したときの冷凍室内の冷凍負荷温度(食品温度)によって表示しています。

記号	☆☆☆☆ フォースター
冷凍負荷温度(食品温度)	-18℃以下
冷凍食品貯蔵期間の目安	約3ヶ月

■冷凍食品の保存期間

冷凍食品の保存期間は、食品の種類、店頭での保存状態、冷凍庫の使用条件などによって異なります。表の期間は一応の目安です。

冷媒について

この冷凍庫は、地球温暖化への影響が極めて少ないノンフロン冷媒(R600a)を採用しています。
ノンフロン冷媒(R600a)は天然ガスの一種で可燃性ですが、冷媒回路に密閉されていますので、通常はもれ出すことはありません。

※従来の冷媒に使用しているフロン(R134a)は地球温暖化係数が大きいものの、日本では家電リサイクル法に基づき、冷凍庫リサイクル処理時に全台数の冷媒を回収して、地球温暖化への影響を防いでいます。

愛情点検



★長年ご使用の『冷凍庫』の点検を!

このような症状はありませんか?

- 電源コード、プラグが異常に熱い
- 電源コードに深いキズや変形がある
- 焦げくさいにおいがする
- 冷凍庫床面にいつも水がたまっている
- 冷凍庫に触れるとビリビリ電気を感じる
- その他異常や故障がある

このような症状のときは、ご使用を中止し、事故防止のため電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。

廃棄時のご注意

2004年4月より施行されている家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷凍庫を廃棄する場合、収集･運搬料金と再商品化等の料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

保証とアフターサービス

保証書（裏表紙）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りいただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間

お買い上げ日から本体1年間

（ただし、冷媒循環回路（圧縮機・凝縮器・冷却器・毛細管・配管）は、5年間です。）

修理を依頼されるとき

12ページの表に従ってご確認してください。それでも異常がある場合は、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店へご連絡ください。
なお、食品の補償等製品修理以外の責任はご容赦ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。当社は、この冷凍庫の補修用性能部品を製造打切後9年保有しております。
（注:補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代	修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料	お客様のご依頼により、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

お客さまご相談窓口

■まずは、お買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

商品についての全般的なご相談

総合相談窓口：

固定電話からは　0120-865-812

携帯電話からは　0570-020-812（有料）

受付時間　365日　9:00～18:30

※FAXでご相談される場合
0570-013-791（有料）

商品の修理サービスについてのご相談

修理相談窓口：

固定電話からは　0120-982-540

携帯電話からは　0570-010-540（有料）

受付時間　月曜日 ～ 金曜日　9:00～18:30
土曜・日曜・祝日　9:00～17:30

※上記のご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

■”お客さまご相談窓口”における個人情報のお取扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けしたお客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。
また、お客さまの同意がない限り第三者への開示は行いません。（業務委託の場合および法令に基づき、必要とされる場合を除く。）

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにハイアールジャパンセールス株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。
- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

保証書

本書は、お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合に、下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

〈無料修理規定〉

1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には無料修理をさせていただきます。
（イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にご連絡ください。その際、製品と本書をご提示ください。
（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、ハイアールジャパンセールス株式会社にご連絡ください。

2.ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店または、ハイアールジャパンセールス株式会社にご相談ください。

3.ご贈答等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、ハイアールジャパンセールス株式会社へご連絡ください。

4.保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
（イ）使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
（ロ）お買上げ後の取付場所の移動、落下、引越し、輸送などによる故障または損傷。
（ハ）火災・異常電圧・定格外の使用電源（電圧、周波数）・地震・落雷・その他の天災地変ならびに公害や塩害、その他の外部要因による故障または損傷。
（ニ）業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭以外に使用された場合の故障または損傷。
（ホ）本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
（ヘ）本書のご提示がない場合。
（ト）消耗部品の交換や仕様変更など

5.離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

6.本書は、日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan

7.本書は、盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または、ハイアールジャパンセールス株式会社にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

品番	JF-UFS11B		
保証期間	対象部分	期間（お買上げ日より）	保証の条件
	本体	1年（ただし、冷媒循環回路（圧縮機・凝縮器・冷却器・毛細管・配管）は、5年間です。）	出張修理
お買い上げ日	年　月　日		
お客様	お名前 ご住所 お電話		様
販売店	店名 住所 電話		印

ハイアールジャパンセールス株式会社
〒532-0003
大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36 新大阪トラストタワー7F

519086A(2602)